

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】平成 19 年 1 月 18 日 (2007.1.18)

【公開番号】特開 2005-185376 (P2005-185376A)
【公開日】平成 17 年 7 月 14 日 (2005.7.14)
【年通号数】公開・登録公報 2005-027
【出願番号】特願 2003-428301 (P2003-428301)
【国際特許分類】

A 6 1 M 25/01 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 25/00 4 5 0 F

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 11 月 22 日 (2006.11.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

先端側に配置された線状の第 1 ワイヤ部と、前記第 1 ワイヤ部の基端側に配置された線状の第 2 ワイヤ部とを有するワイヤ本体と、
少なくとも前記第 1 ワイヤ部の外周を覆う被覆層と、前記被覆層の外表面に形成された滑性層とを有する医療用ワイヤであって、前記滑性層は、その長手方向の途中に、滑性層の一部が欠損した欠損部を有することを特徴とする医療用ワイヤ。

【請求項 2】

先端側に配置された線状の第 1 ワイヤ部と、前記第 1 ワイヤ部の基端側に配置された線状の第 2 ワイヤ部とを有するワイヤ本体と、
少なくとも前記第 1 ワイヤ部の外周を覆う被覆層と、前記被覆層の外表面に形成された滑性層とを有する医療用ワイヤであって、
前記滑性層は、その長手方向の途中に、滑性機能が滑性層の他の部位よりも劣る失活部を有することを特徴とする医療用ワイヤ。

【請求項 3】

先端側に配置された線状の第 1 ワイヤ部と、前記第 1 ワイヤ部の基端側に配置された線状の第 2 ワイヤ部とを有するワイヤ本体と、
少なくとも前記第 1 ワイヤ部の外周を覆う被覆層とを有する医療用ワイヤであって、前記被覆層は、その長手方向の途中に、摺動抵抗が被覆層の他の部位よりも大きい摺動抵抗増大部を有することを特徴とする医療用ワイヤ。